

## 遊文通信

2023年 飛翔の想いととともに  
～かかわるすべてのみなさまとともに

## 遊文舎を支えていただいているすべてのみなさま

いつも遊文舎に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。みなさまのおかげで、遊文舎は厳しい世相の中 2022 年度も越年し、新年度を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

外部環境の荒波に揉まれながら、  
弛まぬ変化

2022 年度も実に様々な出来事がありました。感染症が収束の兆しを見せたかと思えば大きな戦争、その影響による深刻な資源高。急激に上昇する物価に対して追いつかない所得の向上。最悪の経済状況、スタグフレーションに覆われている日本。人口減少と少子高齢化の影響が就労人口の高齢化、人財不足という形で本格的に企業経営に影響を及ぼすという、悪しき元年となる気配です。

2022 年時点での成人人口が 124 万人、対して出生人口が 84 万人。すなわち 20 年後の成人人口は 40 万人減少するのは確定で、その数は減少する一方となるわけです。働く人の多様化する価値観と歩調を揃え、多様な働き方を容認しつつ、働く人と winwin の関係を構築できないと、20 年後には企業は存続できなくなるでしょう。

厳しい外部環境の変化に対し、企業存続成長のためにできることは二つだけ。一つは、感染症が来ようと、地震が来ようと、津波が来ようと、戦争が来ようと、当面对処できるだけの経営資源、ヒト・モノ・カネを掻き集めておくこと。もう一つは、思わぬ有事にも速やかに対処できるよう、変化に耐えうる組織を構築しておくこと。世の中は変化するもの。よいこと悪いこと何があるかわからないことを、スタッフと常に共有し、かかわるすべてのみなさまのために、企業価値を高めてゆく一年と致したく存じます。

## 変化をチャンスに、今こそ挑戦あるのみ

「この世で生き残る者は強い者でも賢い者でもなく、変化できる者である」この著名な格言を今こそ反芻し、日々の行動に落とし込まないといけないと考えております。「コロナが落ち着いたら」というのが挨拶の枕詞になり久しいですが、外部環境の大きな変化はあって然るべきと捉え、その有事に対して、個人も企業も備えが必要であることを、コロナ禍はあらためて強く認識させてくれました。企業の備えは内部留保であり、そのために平常時に時流にマッチしたビジネスモデルを磨き上げ、堅調な収益を上げ続ける必要があります。

収益を上げるには、亡き稲盛和男氏の言葉を拝借すれば、「売り上げを最大に、経費を最小に」「対売上の経常利益率 10% 未満であるならそれは経営ではない」ということに尽きます。経営者も従業員も一丸となり、外部環境の変化に強かに対応し、商品サービスの質を高め、お客様の支持を得、売上を伸ばし、経費を適正に運用する。不透明な時流であるからこそ、ともに成し遂げる仲間、従業員との関係性をより強固にすべく、経営課題の一つひとつ取り組んで参ります。



▲ 京都支店 工場 1階



▲ 京都支店 工場 2階(製版室)

[大阪本社] 〒532-0012 大阪市淀川区木川東 4 丁目 17-31  
TEL: 06-6304-9325 (代) FAX: 06-6304-4995  
[東京支店] 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2 丁目 20-7 水道橋西口会館 8F  
TEL: 03-5357-1420 FAX: 03-5357-1421  
[京都支店] 〒601-8106 京都府京都市南区上鳥羽北中ノ坪町 2 番地  
TEL: 075-681-7748 (代) FAX: 075-672-5602

<https://www.yubun.co.jp/>

E-mail: [info@yubun.co.jp](mailto:info@yubun.co.jp)



株式会社

遊文舎



## 情報伝達技術の変化に、 厳しくキャッチアップ

コロナ禍の2年半で多くの産業が打撃を受け、資源高と円安が追い打ちをかけています。印刷産業も大きな影響を受け、経営資源（ヒト・モノ・カネ）を大きく毀損した企業が多く存在します。そのような中、私たち遊文舎は前向きに歩を進め、M & A を活用した新京都支店兼工場の立ち上げに成功しました。新大阪本社、東京支店においても積極的に採用を進め、経営資源はむしろコロナ前より盤石になっています。

電子と紙の共存、融合の流れも加速する中、クロスメディアパブリッシングの技術研鑽も進み、情報伝達の手法の変化に、懸命にキャッチアップしております。この良い流れを加速させ、企業を着実に成長させてゆくことこそが、かかわるみなさまの幸福に寄与することだと信じ、従業員一同、日々の行動に落とし込んで参ります。

私たちのスローガン～  
育てよう OUR COMPANY !  
自ら創ろう OUR GREAT FUTURE !

### 【京都支店（工場）設備紹介】



▲ Primo Jet 大判インクジェットプリンター



▲ Luxel T-9800 無処理 CTP プレートの露光が可能



▲ 三菱ニューダイヤオフセット304 菊全4色機



▲ RMGT 970 菊全2色機（反転装置付き）



▲ RMGT 520 菊四2色機（ストレート）



▲ 大阪から転勤したスタッフも京都に馴染んでいきます

### ■編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆様、年末年始のお休みはどこかへ出かけられましたか？私は新年早々、趣味の釣りに行ってきました！この『遊文通信』では今後も明るい話題も多数取り上げていきたいと思っております。引き続き 2023 年もご愛読いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

（営業 原田）

## 本年度も遊文舎グループを 何卒よろしくお願ひ申し上げます。



株式会社遊文舎 代表取締役  
木原 庸裕

### Profile

1968 年生まれの 53 歳  
大阪府出身  
慶應義塾大学文学部卒業  
経営道場大和（旧盛和塾大阪）・関西不動産三田会所属 大阪府グラフィックサービス協同組合常任理事  
法人営業、生産管理の実務・マネジメント経験を積み財務会計の知識を備え、2007 年 6 月 2 代目後継者として株式会社遊文舎代表取締役就任  
2017 年 2 月、M & A による事業承継により東京都調布市の株式会社 DAI プランニング代表取締役就任  
2021 年 1 月、同じく M & A による事業承継により京都市上鳥羽の双林株式会社代表取締役就任  
コロナ禍の中、各々特徴のある 3 社の強みを活かし、事業シナジーを創出するべく奮闘しております。  
趣味はウインドサーフィン、筋トレ、ゴルフ、読書です。日々の新しい刺激的な出会いに感謝しつつ、皆さまとの一つひとつのご縁を大切に生きていきたいと考えております。

### ■今月の紙

紙：Y グロスマット  
ナチュラル  
菊版 76.5Kg